

2021年12月20日
日本船主協会 海務部

海賊対処の第39次派遣部隊が無事任務を終え帰港する

～ 派遣海賊対処行動水上部隊（第39次隊）帰国行事の様 ～

ソマリア沖・アデン湾における海賊対処のため、第39次派遣水上部隊が、今年6月5日に日本を発って以来、約6か月ぶりとなる12月19日に横須賀基地（神奈川県）に帰港した。

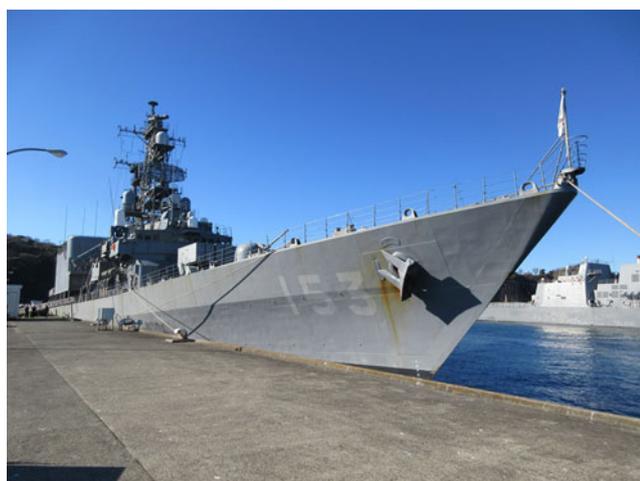
同部隊は、護衛艦「ゆうぎり」熊代威艦長の下、隊員約200名並びに海上保安官8名により編成されており、アデン湾にて5回に亘り護衛活動を実施した。

式典では岩本剛人防衛大臣政務官の訓示に続き、湯浅秀樹自衛艦隊司令官が訓示した。

今回は、非常事態宣言が撤回され新型コロナウイルスの脅威も小康状態にあるものの、一団体の参加人数が限られたことから、当協会からは友田圭司常勤副会長および大森彰常務理事の2名が出席し、派遣部隊の指揮官らにお礼を申し上げるなど、護衛艦乗員の方々のご活躍に対しあらためて感謝の意を表した。

（海務部 事務局）

帰国行事



着岸した護衛艦「ゆうぎり」



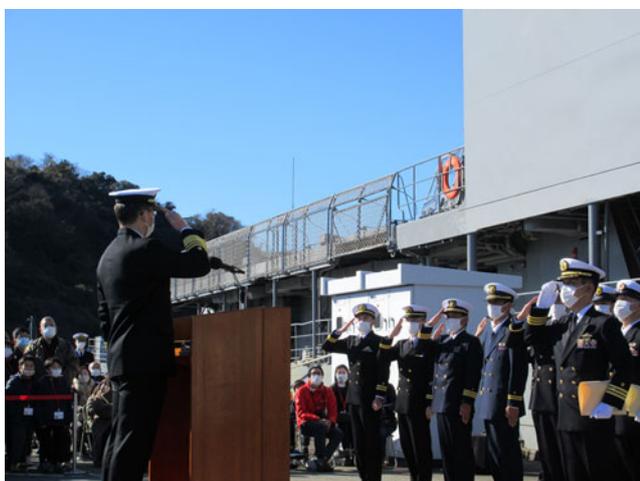
下艦する護衛艦「ゆうぎり」隊員



派遣の報告を行う熊代艦長



訓示する岩本防衛大臣政務官



訓示する湯浅自衛艦隊司令官



来賓を代表して祝辞を述べる横須賀市長



感謝の意を表する友田圭司副会長



協会を代表して参列した友田副会長